

製品名: オステオグリシンウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab15525

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	OGN
別名	OGN; OIF; SLRR3A; Mimecan; Osteoglycin; Osteoinductive factor; OIF
遺伝子 ID	4969.0
SwissProt ID	P20774
免疫原	抗血清はヒト OGN の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 231-280

背景

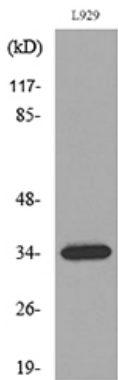
この遺伝子は、スモールロイシンリッチプロテオグリカン（SLRP）ファミリーに属するタンパク質をコードしています。コードされ

ているタンパク質は、トランスフォーミング成長因子 β (TGF- β) と連携して異所性骨形成を誘導し、骨芽細胞分化を制御する可能性があります。コードされているタンパク質の高発現は、心臓左室心筋重量の増加と関連している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016年1月]、機能: TGF- β -1 または TGF- β -2 と連携して骨形成を誘導します。、類似性: スモールロイシンリッチプロテオグリカン (SLRP) ファミリーに属します。クラス III サブファミリー。、類似性: 7つのLRR (ロイシンリッチ) リピートを含みます。、組織特異性: 骨。、

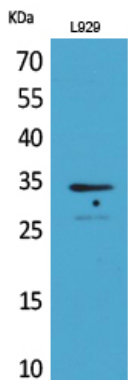
研究分野

シグナル伝達、細胞骨格/ECM、細胞外マトリックス、構造、骨、細胞生物学、細胞周期、細胞分化

画像データ



OGN 抗体を使用した L929 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



オステオグリシンポリクローナル抗体を用いた L929 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。